

令和6年度 坂井市立大石小学校スクールプラン



学校教育目標 **ともに学び ともに育つ**

保護者・地域の願い

- 明るく元気に挨拶のできる子
- 思いやりをもち助け合う子
- 楽しく主体的に学ぶ子
- 心身ともに健康な子
- ふるさとを愛する子

教師の願い

- 笑顔で挨拶のできる子
- 素直で思いやりのある子
- 主体的に学ぶ子
- よく考え、思いを表現できる子
- 自ら周囲と関わりつながれる子

学ぶ楽しさ
つながる楽しさ

みんなが楽しい学校

がんばる楽しさ
伸びる楽しさ

めざす学校像

- 全ての子どもが楽しく学ぶ学校
- 全ての子どもが安心して生活できる学校
- 全ての子どもが生きる力を伸ばす学校

めざす児童像

- 【**明朗**】 明るく朗らかで心豊かな子
- 【**健康**】 心身ともに健康でたくましい子
- 【**創造**】 自ら考え創造しようとする子

めざす教師像

- 子どもの個性を理解し支援する教師
- 積極的に学び、主体的に取り組む教師
- 対話と協働を大切にする教師集団

「確かな学力」

重点目標

- ◎ 児童が躍動する授業づくり
 - ◎ 対話的な学びと ICT 機器の日常的活用
- 具体的な取組

- 児童が主体となって躍動する授業づくり
 - ・必然性や目的意識を実感できる課題と展開
 - ・児童をゆさぶり、動かす発問の工夫
 - ・児童の発言や思考を促す展開の工夫
 - ・アウトプット⇄インプットの相乗効果をねらった授業づくり
- 対話スキルの獲得・ICT 機器の活用
 - ・フリートークなどの多様な話し合いの場の充実
 - ・集会でのスピーチタイムの活用
 - ・対話スキルを身につけるための手立ての工夫
 - ・系統的な ICT 機器の活用と発表・交流

- ★ 対話を通して考えが深まった児童 80%以上
- ★ 話す力がついたと実感する児童 80%以上

「豊かな心」

重点目標

- ◎ 考え議論する道徳授業の実践
 - ◎ 多様性を認め人権を尊重する風土づくり
- 具体的な取組

- 考え議論する道徳授業づくり
 - ・モラルジレンマをねらった資料の開拓と授業の実践
 - ・児童の本音や思考を促す発問・展開の工夫
 - ・自己変容を認知するためのふり返りの工夫
- 安心して生活できる学校・学級風土づくり
 - ・マイノリティを大切に話し合い活動
 - ・あたたかい心の交流を生む場の工夫
 - ・自己決定の機会の充実
 - ・複数教員による教育相談や支援、関係機関との連携、SC・SSW の活用と連携

- ★ 学校が楽しいという児童 90%以上
- ★ 気持ちを伝える場がもてた児童 80%以上

「健やかな体」

重点目標

- ◎ 健康的で安全な生活習慣の獲得
 - ◎ 日常的に運動に親しむ児童の育成
- 具体的な取組

- 健康的で安全な生活習慣の認知・獲得
 - ・スクリーン機器や SNS を正しく理解するための動画資料等の積極的活用
 - ・スマートルールの見直しと家庭への啓蒙
 - ・防災防犯教育の内容の充実
 - ・食や睡眠を考える授業実践・外部講師の活用
 - ・レジリエンスを獲得するための工夫
- 運動に親しむためのしかけ・手立ての充実
 - ・縦割り遊び、異学年でのスポーツ交流
 - ・はぴりゅうスポーツ広場の積極的活用
 - ・児童の活動場所・活動時間の確保・工夫

- ★ 生活習慣改善に努めた児童 85%以上
- ★ 運動を楽しめた児童 85%以上

「信頼される学校」

重点目標

- ◎ ふるさと教育の充実
 - ◎ 開かれた学校づくり
- 具体的な取組

- 大石地区や坂井市・福井県のよさを理解し、地域の人と繋がり関わる機会の充実
 - ・地域の自然や施設等を活かした校外学習
 - ・地域の歴史や自然、産業について知るための出前授業の実施
 - ・地域人材を活かした体験活動の充実
- 学校への理解と信頼を得るための工夫
 - ・積極的な情報発信 (HP・学校学年通信)
 - ・地域ボランティアの活用と交流
 - ・地域や保護者との対話の機会の確保
 - ・保幼小接続、小中連携の推進

- ★ ふるさとのよさを見つけた児童 90%以上
- ★ 地域人材・施設を活用した職員 90%以上

【業務改善のための取組】

手をかけ過ぎずに児童の自律性を高める支援の工夫 / 全職員での児童理解と組織的な関わり・情報共有 / C4thを活用した業務の効率化 / 職員それぞれの強みを生かした組織づくり / 会議のスリム化 / 校内備品・データ・資料等の整理 / 通信・連絡のペーパーレス化